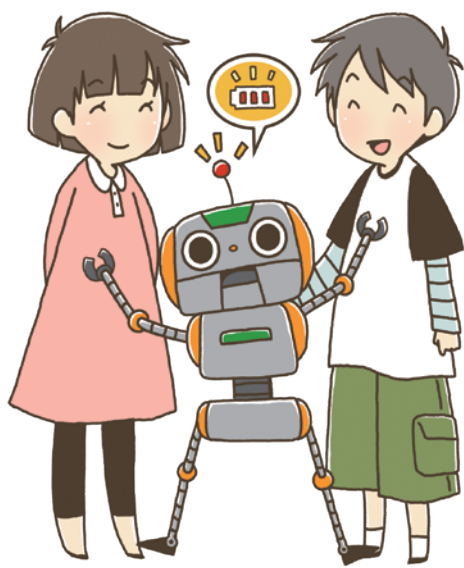


持続可能な社会をめざす ジオパークのとりくみ

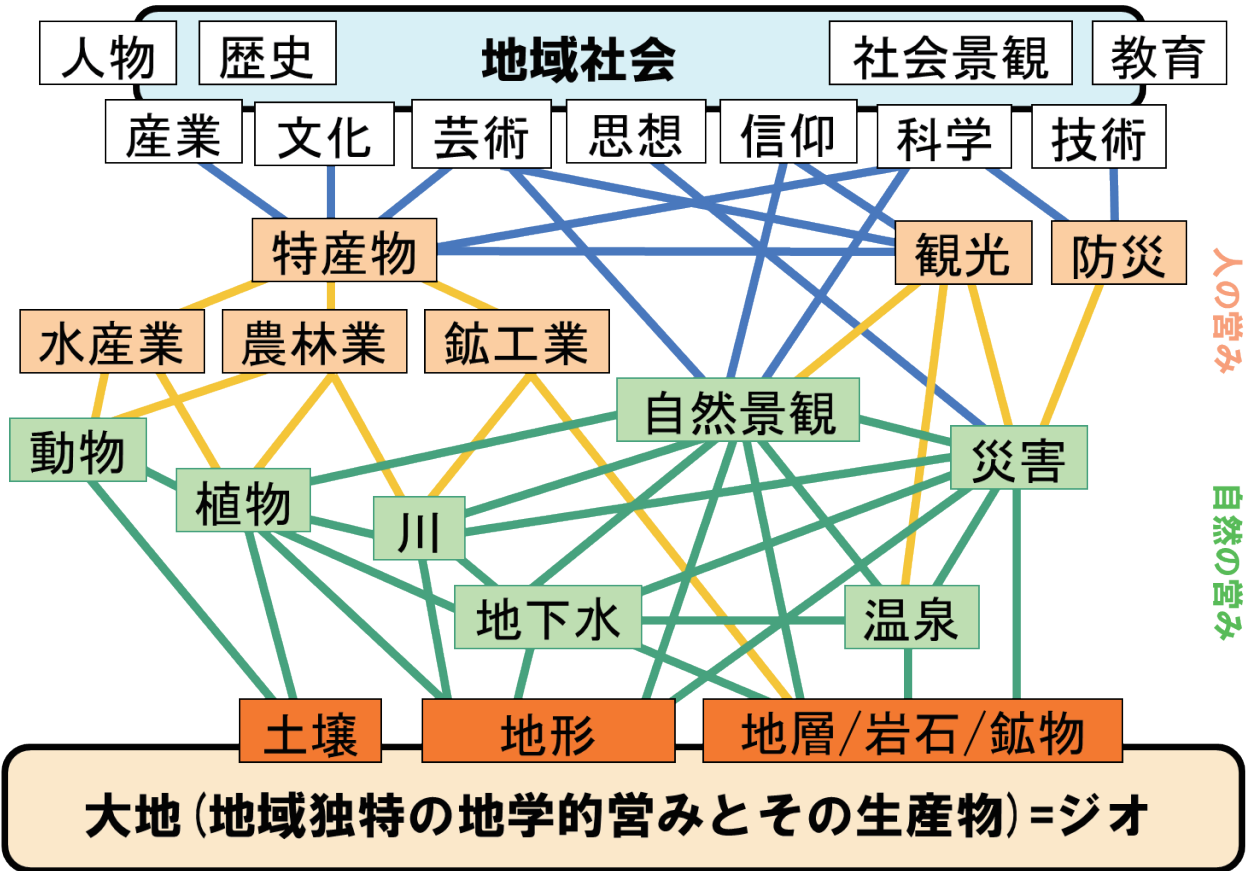


地球の活動と、その上に成り立つ自然・文化を



知って
守って
役立てる

大地のことがわかると地域が見える。それを守りながら産業や観光、防災にも活かします。地域の姿が見えてくると、世界のほかの地域に対する理解もすすみます。



地面の上にあるものぜんぶジオパークのたからもの

守る

Conservation 保全
・ 地域の自然・文化を守る。



中学生によるシカ食害調査



高校生・町内会による露頭保全

役立てる

Sustainable Developments
持続可能な開発（地域発展）

・ 将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発



伊豆の地層をモチーフにした
手作りお菓子「ジオ菓子」

各種アクティビティ



ガイドツアー

保全

活用

教育

知る

Education for Sustainable Development)
持続可能な開発のための教育
・ 地域を学ぶことを通じ自然と人、
地域と世界のかかわりを知る。



国際交流



高校生による
研究発表



学校教育



幼児向け講座

ひろがるジオパークの取り組み

ユネスコ世界ジオパークは、ユネスコの正式事業として世界中で進められている取り組みです。世界ジオパークのほか、世界各地には、国や地域レベルに認定されたジオパークもあります。伊豆半島ジオパークは2012年に日本ジオパークに認定され、その後2018年にユネスコ世界ジオパークに認定されました。

